

GARRY KASPAROV

LONDON
SPEAKER
BUREAU

- Former World Chess Champion
- Writer and Political activist
- Considered by many to be the greatest chess player of all time.



Topics

- Academics
- Activists
- Education
- Government
- Philosophers
- Society

ギャリーカスパロフは史上最年少の世界チェスチャンピオンでした。2005年に、彼は世界でナンバー1にランクされたプレーヤーとして20年後に競争のチェスからの引退を発表しました。

1984年のモスクワでの世界選手権で、Anatoly Karpovは彼に最大の挑戦を申し出て彼の世界選手権を奪うであろう若い男に会いました。チャンピオンシップを通して、両方の男性は優れた戦略と知性を示しました。最終的に、5ヵ月後、ワールドチェス連盟は試合をキャンセルしました。

非常に翌年、カスパロフはカルポフを破って22歳で最年少の世界チャンピオンになることで歴史を築きました。それ以来、カスパロフは1986年、1987年、1990年にカルポフに対する彼の称号を擁護しました。ナイジェルショートと1995年に、ニューヨークの世界貿易センターの最上階にあるヴィスワナサンアナンドに対して。

チャンピオンシップやトーナメントで優勝したことに加えて、カスパロフは彼自身の多様性と経験を使って世界への一人の男のチェス大使になることによって全く新しいレベルにチェスを取りました。1997年に、彼はカスタマイズされたスーパーコンピューターであるDeep Blueと知恵を合わせるというIBMの挑戦を受けました。このイベントを通して、彼は人間の心の力を示し、スーパーコンピューターの複数のアルゴリズムに対して論理的思考を投げかけました。

教育と技術はカスパロフにとって重要です。ディープブルーの試合は、コンピュータとその機能に関する一般の理解を深め、またそれらの制限のいくつかを指摘しました。Kasparov自身はコンピューター科学者であり、ユーザーが家庭環境で最も優れたチェスの心に反抗することを可能にするチェスソフトウェアプログラムを書いています。

世界のチェスから引退して以来、カスパロフはロシアの政治に関わってきました。彼は説明しているように、「選挙に勝つために戦っているのではない。選挙を勝ち取るために戦っている。目標はすべての野党グループを広範な連合にまとめてロシアをロシアに帰還させることである。民主主義の道」 2004年に、彼は全ロシア市民会議の共同議長に選出され、2006年に彼はロシアの統一市民前線の議長になりました。